

平成28年度 決算報告

平成28年度は、安定した廃棄物処理事業を将来にわたり確実なものとするため、折居清掃工場更新事業の建築工事を推進させたほか、安心安全な工場運営の継続に必要な整備を実施しました。

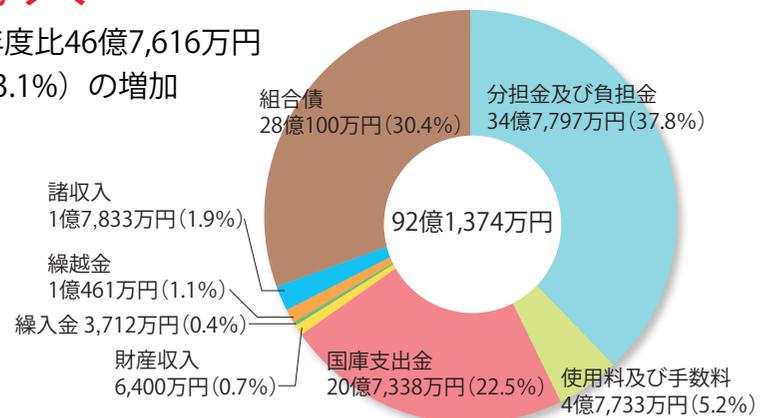
また、構成市町と連携して適正な廃棄物処理事業を実施するとともに、環境負荷の低減に努めました。

平成28年度の主な取り組み

- ①折居清掃工場更新事業の推進
- ②し尿等の下水道排水に向けた施設整備の実施
- ③ごみ発電及びプラスチック製容器包装資源化事業の実施など循環型社会の構築に向けた事業の一層の推進
- ④環境ISO14001適合自主宣言に基づく活動及び地球温暖化対策実行計画（第3期）の推進
- ⑤技術継承、人材育成体制の再構築による組織力向上の取組推進
- ⑥施設の適正な管理、老朽化対策等の計画的な整備による機能の維持向上
- ⑦広報紙「エコネット城南」や「環境まつり」を通じた環境情報の積極的発信

歳入 92億1,374万円

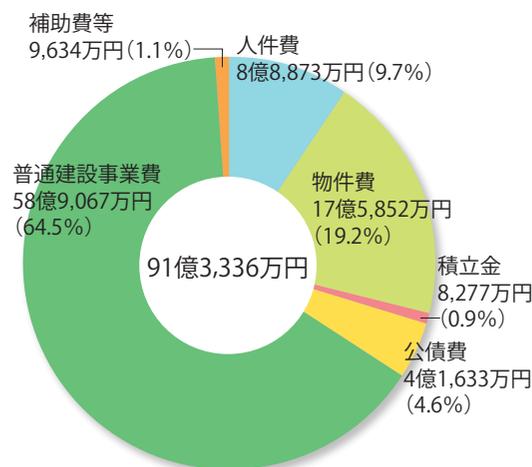
前年度比46億7,616万円
(103.1%)の増加



平成28年度は、折居清掃工場更新事業費の増加に伴い、事業の財源が大幅に増加しました。国庫支出金及び組合債の的確な確保に努め、市町分担金の抑制に努めました。その結果、分担金及び負担金は前年度比1億7,141万円(5.2%)の増加となりました。

歳出 91億3,336万円

前年度比47億39万円
(106.0%)の増加



平成28年度は、ごみ焼却施設の運転経費及びし尿収集運搬業務委託料が減少しました。

一方で、折居清掃工場更新事業の建築工事の推進により同事業費が大幅に増加しました。

その結果、普通建設事業費は前年度比48億8,582万円(486.2%)の増加となりました。